

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	人的資源開発信託基金拠出金(任意拠出金)	担当部局庁	広報文化交流部	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成12年度開始	担当課室	国際文化協力室	室長 長嶋伸治			
会計区分	一般会計	施策名	Ⅶー3 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3項	関係する計画、通知等	ユネスコとの書簡交換				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	アジア・アフリカを中心とする途上国において、我が国の資金によりユネスコの経験及び専門的知見を活用して、現地における教育分野等の人材育成事業を行い、途上国の持続可能な発展に資する人造りを支援することを目的としている。途上国のニーズに応じた具体的な事業を行うところ、レジリエンスは高く、我が国は、本信託基金による事業支援を通じて、途上国及びユネスコそれぞれとの関係を強化している。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	ユネスコへの拠出金。途上国政府からの要請に基づいてユネスコ事務局が事業提案書を作成し、日本政府と協議を経て実施。ユネスコが派遣する専門家による訓練研修、ワークショップの開催などを行っており、事業例は次のとおり。各事業は、裨益国担当大臣とユネスコ側代表の間で実施計画書への署名式が行われ、同式には、我が方大使が出席しており、地元紙で報道されている。 ・教育分野の事業:教員及び教員指導者訓練、エイズ予防教育、教育行政担当者の能力強化、高等教育機関の運営能力強化など ・自然科学分野の事業:途上国の津波警報センターの能力強化、タンザニアの科学・技術改革のための能力強化など						
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☒ その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		当初予算	328	221	107	91	56
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
	計	328	221	107	91	56	
	執行額	328	221	107			
執行率(%)	100	100	100				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	各事業は複年度に跨ることから、予定されている諸活動が順次実施され、ユネスコ事務局からの進捗報告がなされることを指標とした。参考としてワークショップ参加対象者数を記載する。		成果実績 件数	7件(うちワークショップ6件、約1,000名)	25件(うちワークショップ24件、約11,000名)	25件(うちワークショップ20件、約3,000名)	8件
			達成度	%	88% (ハイチ大地震により1件が中止になったため)	100%	100%
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	各事業は、複年度に跨ることから、裨益国とユネスコの代表の間で実施計画書に署名が行われ、予定された諸活動(訓練研修、セミナー、ワークショップ等)が開始されることを指標とした。		活動実績 (当初見込み) 件数	7件 (ハイチ大地震により1件が中止になったため)	25件	25件	—
				8件	25件		(8件)
単位当たりコスト	5. 4百万(円/件)		算出根拠	$\frac{107\text{百万円 (平成22年度拠出額)}}{20\text{件 (平成22年度実施案件)}} = 5.35\text{百万円 (1件当たりコスト)}$			
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	事業費	91,172	55,506	拠出額減額			
	計	91,172	55,506				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・途上国政府からの要請に基づく事業であり、教育の充実など途上国のニーズを反映しており、途上国民に裨益している。 ・国連の専門機関であるユネスコを通じた途上国支援であり、国が実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・ユネスコの調達・入札は、国連システムの手続に則って行われている。 ・事業提案書は、事業担当部局又は事業担当地域事務所と途上国政府との協議を踏まえて作成され、ユネスコ内部(財務管理部)による活動支出のチェックが行われた上で、我が方の承認が求められている。 ・ユネスコ事務局は、各事業をモニタリングし、また、毎年、本信託基金にかかるレビューを行う会合を開催し、本信託基金の運用及び個々の事業の進捗について意見交換している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・ユネスコは、教育や水科学分野における国連の活動の主導機関に指名されているところ、ユネスコが持つ専門性及び経験を活用することにより、実効性が高く、成果目標を達成できる事業が可能となる。 ・ユネスコ事務局は、各事業をモニタリングし、また、毎年、本信託基金にかかるレビューを行う会合を開催し、本信託基金の運用及び個々の事業の進捗について意見交換している。 ・ユネスコは、途上国における国連チームの1員として他の機関との調整を行い、重複を避けた効率的な事業を立案できる。 ・実施した事業成果は、途上国の担当省に引き継がれており、継続性は確保されている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	【平成22年度の状況】 ・予定していた25件中20件は、活動を開始している。残り5件については、平成23年2月又は3月に当方が承認した案件などであり、途上国の担当省と事業活動の実施手順の細部の調整が行われている。ユネスコ側の事業実施能力に特段問題はないが、途上国側の事情(国政選挙や学校の学期開始のタイミング)によって、事業が遅延する場合があるが、ユネスコ事務局は、遅延の原因、責任の所在、事業への影響、再発防止のための手立てについて当方に報告している。 【平成23年度新規事業】 ・平成23年度においては、アフリカにおける教育分野を中心に8件の新規事業を開始予定。ユネスコの専門性を活かせる分野であり、執行面における問題等は特段ない。 【平成24年度概算要求において新規に要求する事業】 ・平成24年度事業は、従来からアフリカ等の途上国から要望が強い教育分野、エイズ感染の予防対策、ジェンダー問題解決など、MDGs目標達成に貢献する人材育成事業を予定している。		
	予算監視・効率化チームの所見		
抜本的改善	提出額減額		
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
縮減(提出額減額)			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
事業仕分け第1弾 事業番号2－50 評価結果：見直しを行う とりまとめコメント 第2WGとしては、更なる見直しを求めたい。重複の排除及び民間実施等の観点から、見直しを行っていただきたい。また、可能なものは国に返還することも行っていただきたい。なお、見直しの観点にあてはまらない拠出金については、見直しを行わないことにも留意して、新政権の下で具体的に精査を行う必要がある。 また、外交の目的は国益たることを前提として、効果や検証の仕組みをきちんと作るべきであり、体験談や印象による正当化では国費を投入する根拠にはならないという点も考慮して、検証・改善していただきたい。 最後に、いつまでこの拠出金を出し続けるかについても、戦略が見えていないことから、新政権の下でしっかりと議論を求めたい。			

※平成22年度実績を記入

平成22年度実績
(平成22年度に承認された事業)
(矢印は資金の流れ)
22年度拠出金：107百万円

[信託基金のガイドラインの改訂、年次計画の検討、事業の審査・承認]



【外国送金】

ユネスコ事務局

[年次計画の立案、日本政府への事業提案、個々の事業の実施及び日本政府への進捗状況報]

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	途上国におけるキャパシティビルディング	107			1
計		107	計		1
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (千円)	入札者数	落札率
1	ユネスコ事務局	途上国におけるキャパシティビルディング	107	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

一次支出先が独立行政法人、公益法人の場合は下記にも記入すること。(23年4月1日現在)